

【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 令和 5 年 1 月 17 日（火）午後 1 時 09 分～午前 1 時 38 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 市長 副市長 教育長 企画財政部長
総務部長 市民生活部長 福祉保健部長 子ども家庭部長
環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長
- 4 欠席者
- 5 会議結果

市 長 これより庁議を開催します。審議事項はありませんので、報告事項 1 「令和 3 年度市民提案型市民協働事業『電柱に想定浸水深の位置を示すプロジェクト』報告書について」を報告してください。

部 長 資料 1 ページのとおり、本事業は令和 3 年度に元和泉 2・3 丁目町会から提案があり、自宅に対する想定浸水深の高さを可視化することを目的に実施しました。想定浸水深表示板が設置された電柱のうち 17 箇所へ実際の高さに赤いテープを設置しています。2 ページのプロジェクトの検証では、まちあるきセミナーでのフィールドワーク、設置したテープについての効果検証アンケートを実施しています。まちあるきセミナーは、専修大学大矢根教授を講師として実施し、元和泉 2・3 丁目町会から 22 人が参加しました。また、4、5 ページ及びアンケート結果については、元和泉 2・3 丁目町会及び和泉小学校、狛江第三中学校の PTA を対象に配布し、221 人に回答いただきました。アンケート結果としては、テープの設置に気付いたという方が全体の 60%、3 m 及び 4 m の高さのテープでは、テープの設置により水位が実感できるようになったという方が 50% を超えるという結果になりました。以上のことから、5 ページのとおり、「電柱への浸水深の表示は、浸水時の具体的イメージを定着させ、水害時の避難行動の指針策定に効果があったと評価できる。」と報告されています。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 評価できるとのことですが、今後はどのような展開となりますか。

部 長 今回のプロジェクトでは元和泉 2・3 丁目町会のエリアを中心に実施したため、他のエリアについても実施できればと考えています。

市 長 続いて、報告事項 2 「緊急地震速報の基準変更等について」を報告してください。

部 長 従前の緊急地震速報は震度の予想によって発表されていましたが、令和 5

年2月1日より、緊急地震速報の発表条件に長周期地震動階級の予測値が追加され、長周期地震動階級3以上を予測した場合にも、緊急地震速報が発表されることとなります。これに伴い、Jアラートによる防災行政無線の放送についても、震度5弱以上の予想時に加え、長周期地震動階級3又は4の予想された場合についても放送が流れることとなります。職員等へのメール送信についても同様です。基準変更に合わせて、狛江市災害対策本部運営要綱を改正し、震災時の夜間・休日等の勤務時間外における初動態勢の、「情報連絡態勢」の「発令の時期」に長周期地震動階級3及び4を加えます。

市長 情報発信はどのようになっていますか。

部長 気象庁からの情報発信となります。現在提供まで20～30分程度かかっていますが、今後10分程度となる予定です。

市長 長周期地震動については、対象となる市内の建物等確認をしてください。続いて、報告事項3「地域生活支援拠点の整備計画の見直しについて」を報告してください。

部長 狛江市障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画において、令和5年度の設置を計画していた地域生活支援拠点について、事業計画を策定したときの想定を上回る労務・資材費の高騰による工事費の増加、長期化する新型コロナウイルス感染症による事業者の経営への影響等を踏まえ、グループホームの設置主体である事業者と協議し、整備計画を見直すこととしました。見直し前の整備計画では、グループホームの定員19人、3ユニットを整備する予定でしたが、規模を縮小し、2ユニットとなります。見直し後の定員については、現在整理しています。基本設計が完了し次第、狛江市まちづくり条例の手続を進め、3月に近隣説明会を行い、東京都の補助協議は内示を受けていましたが、令和5年度に改めて行います。施設の竣工は令和6年6月、運営開始は同年9月を予定しています。議会には、次の社会常任委員会協議会で報告し、自立支援協議会等の関係機関や団体にも順次報告していきます。整備スケジュールは1年程度の延期となりますが、引き続き、地域生活支援拠点を整備できるよう取り組んでいきます。

市長 市民や市民団体からの要望が多い施設となるため、これ以上遅れが出ないよう対応してください。続いて、報告事項4「狛江市多世代・多機能型交流拠点の開設日について」を報告してください。

部長 狛江市多世代・多機能型交流拠点の開設日については、2月中を予定していましたが、改修委託契約の工期が3月17日まで延長されたことに伴い、3月20日に決定しました。名称については、11月21日に開催した（仮称）こまほっとみんなの家名称公募選考審査会において、合計点の順位の高いものから拠点としてふさわしい名称を3点選出し、同日付で審査会からの報

告がありました。その中から合計点の順位の最も高い「ふらっとなんぶ」を名称として決定しました。

なお、ふらっとなんぶの開設の周知については、広報こまえ3月15日号への掲載を行うほか、狛江第二中学校、狛江第六小学校、猪方町会、駒井町会、こまえくぼ登録団体、地域の民生児童委員等のふらっとなんぶの利用が想定される団体を中心に声掛けさせていただき想定をしています。

市長 続いて、報告事項5「令和5年度保育園入園申込受付状況及び学童クラブ入所（入会）申込受付状況について」を報告してください。

部長 まずは保育園の申込人数から報告します。令和4年度から32人減少し、620人となっており、定員470人に対して150人の超過となっています。各園の申込人数は、表の下部に記載のとおり、各園第一希望の申込人数を集計したものです。現在、4月1日入所にかかる利用調整を行っており、1月20日に一次選考結果を通知する予定です。

次に、学童クラブの申込受付状況を報告します。定員については、令和5年度より、(仮称)猪方こどもクラブの開設及び和泉小学校放課後クラブの定員増により、令和4年度から60人増の定員990人となっています。資料における各学童クラブの申込人数については、表の下部に記載のとおり、各学童クラブの第一希望の申込人数を集計したものです。申込人数は令和4年度から45人増で1,167人となっており、全学童クラブの定員990人に対して177人の超過となっています。現在、4月1日入所にかかる利用調整を行っており、1月20日に一次選考結果を通知する予定です。

市長 利用調整を行うため、数字については変動があると思いますが、少子化や新型コロナウイルス感染症の影響により保育園の入所希望数は減少傾向であるため、今後検討する必要がありますが、依然として1歳児及び2歳児クラスについては定員よりも希望者数が多い傾向となっています。学童クラブについては、1年生及び2年生が多いため調整してください。続いて、報告事項6「粗大ごみweb受付の試行実施について」を報告してください。

部長 狛江市では、粗大ごみの受付を電話とファクシミリで行っており、電話申込みの受付時間である正午から午後1時まで及び休み明けの全日は、電話がつながりにくい状況となっています。この度、申込時間の制約を解除し、市民の利便性向上を図るため、Logoフォームを活用した粗大ごみweb申込みを試行します。開始時期は2月1日から、1日当たりのweb申込件数は60件を予定しており、粗大ごみ全受付件数の1/2をweb申請枠として配分しています。資料の申込画面等イメージを御覧ください。申込先を現在、狛江市公式LINEの基本メニューに設置されている「ごみの分別」欄に、粗大ごみweb申請画面へのリンクを設置し、リンク先に粗大ごみweb申請Logo

フォームを掲載します。申込手続は粗大ごみ web 申請 Logo フォームの案内に従って進めていただき、入力を終えると、受付完了メールが返信されます。粗大ごみ web 申請を終えた後は、電話受付と同様に粗大ごみ処理券を購入し、収集日に排出していただきます。

なお、受付後の申請データの集計はRPAの活用による自動化を予定しています。試行期間中、改善点等の意見をいただくため、市民の方に利用者アンケートを実施します。受付完了メールに利用者アンケートのリンクを添付し、ロゴフォームにより回答いただきます。いただいた意見を踏まえ、所要の改良を加えた上で、令和5年4月からの本格実施を予定しています。周知方法は、広報こまえ及びTwitter、市ホームページで行います。試行開始に向け、改善点等の意見収集のため、職員にもweb受付データのテスト入力への協力を依頼します。

市長部
市長部
市長部
市長部

4月から本格実施ということは、試行実施の評価はどのような反映しますか。随時反映していきます。

その他ありますか。

狛江市小中高生コンサートの実施についてです。エコルマホールリニューアル記念事業として1月21日にエコルマホールで実施します。開演時間は午後1時00分、終了予定時間は午後4時45分です。狛江第一中学校吹奏楽部、狛江第二中学校合唱・箏曲部、和泉小学校5年生、狛江第六小学校合唱団、狛江第三小学校5年生、緑野小学校ブラスバンド、狛江高校ダンス部の順に演奏等を披露する予定です。本事業は、エコルマホールのリニューアルを機に音楽の街の将来の担い手である児童・生徒による合奏・合唱・ダンスの音楽活動を、市民の方に広く知っていただくために実施するものです。

市長部
市長部

他にありますか。

令和4年度狛江市環境表彰制度実施結果についてです。環境保全に関する顕著な活動を行った市民等を表彰する環境表彰制度について、令和4年度の表彰を1月16日に実施しました。受賞者の選考は、応募の中から有識者を含めた狛江市環境保全実施計画推進委員会により、環境基本計画等で掲げる脱炭素や地域美化等の施策推進への貢献の視点で審査し、優秀賞を決定した後に、その中から最高賞である市長賞を市長に選考していただくものです。今回は、小学生による3件の応募がありました。選考の結果、市長賞は緑野小学校給食委員会による取組で、食品ロス削減に向け、給食の残菜が少ないクラスの表彰や、地元農家へのインタビューを通じて生産者の思いを伝え、児童の食べ物に対する気持ちを育むものとなっています。また、優秀賞は、狛江第六小学校による取組で、多摩川の美化に向け、多摩川の歴史や地域美化の学習と併せて清掃活動を行うものです。最後に、特別賞となる努力賞は、

市内の学習塾である寺子屋一心舎による取組で、子どもたちの目線でいつも通る道で危険であると思う箇所の環境改善の提案をまとめたものです。

なお、受賞結果は2月下旬に発行するこま eco 通信で周知します。

市 長 他にありますか。

部 長 多摩川土手天端への既設階段の手すりの設置についてです。多摩川天端築堤工事に関連し、環境性能舗装及び新設された手すり付き階段の占用に伴い、既設階段にも手すりを設置してほしいとの要望があったため、国土交通省との協議を経て、資料赤色で示している3箇所の設置工事を12月19日に実施しました。また、青色で示している下水道課管理の猪方排水樋管脇の多摩川天端への階段手すりについては、1月13日に下水道課により設置工事が完了しています。

市 長 全ての要望箇所に対する手すり設置が完了したのでしょうか。

部 長 そのとおりです。一般質問でも提案があったため、措置状況についても議会で報告します。

市 長 他にありますか。

部 長 令和4年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定についてです。12月19日付けで東京都教育委員会教育長発出の「令和4年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定について」の通知があり、狛江第三中学校E組が、自閉症・情緒障害特別支援学級開設に係る功績を理由に団体表彰として決定しました。表彰式は2月上旬に実施予定となっていますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、各地区での伝達式となるとのことです。また、別件ですが、狛江第三小学校の宮本利樹主幹教諭が、10月26日に発生した子どもに対する犯罪の事件解決に協力したことで、12月27日に調布警察署長から感謝状が贈呈されています。

また、1月14日には、狛江第一小学校創立150周年・いずみ学級開設60周年記念式典が挙行され、市長始め多くの来賓の方に出席いただきました。

市 長 他にありますか。

部 長 犯罪予告メールについてです。1月16日に「1月16日から1週間以内に、全国のどこかで通学中の小学生を同時多発的に殺します。」という内容で狛江市にメールが入りました。殺害方法はM24SWS（ライフル銃）による狙撃というものです。このメールを受け、同日安心安全課から調布警察署に相談を入れています。また、同内容のメールは多摩地域の市でも届いていることが確認されています。新たな情報、動きが入りましたら、改めてお知らせします。

市 長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、1月24日午前9時00分から開催します。